## 「一人ひとりを大切に、違いは宝物」元気で突顔あふれる学校

## にしまだ



豊中市立西丘小学校「学校だより」 令和2年(2020年)5月18日発行

「メールにしおか」のカラー版は、ホームページでご覧ください。http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/nisioka/

## 子どもたちの「おはようございます」の元気な姿、声がもどってきました。

5月12日(火)から待ちに待った分散登校がはじまりました。少し照れくさそうな、でも何だか嬉 しそうなマスクをした子どもたちの「おはようございます。」という元気な声が学校に戻ってきました。 登校してきた子どもたちを教職員全員が門や下足室前、廊下、各教室で迎えました。12 日の初日は 1年ということもあって、たくさんの保護者の方が送ってくださり、1年生はランドセルを背負って緊 張しながらも笑顔で登校してきました。

「よろしくお願いします。」「登校日楽しみにしていました。」と保護者の皆さまにお声かけをいただき、 学校の前を通る西町の皆さんも「おはようございます。今日からですか?よかったですね。」と声をかけ ていただきました。私自身子どもたちや保護者の方、地域の方から元気とパワーをもらいました。

教室に着いて荷物を置いたらまずは、手洗いの曲に合 わせてしっかりと手洗いを行います。朝、私から「進級 おめでとう。みんなもたくさん我慢していますね。ウイ ルスがこれ以上広げないように、医療関係者の皆さんが 一生懸命がんばってくれていること、おうち方や他のた くさんの人たちのおかげで元気に生活できていることに 日々感謝するとともに、今、自分にできることを考えて 行動していこう。」と放送で話しました。そして、「自分



や身近な人が新型コロナウイルスに感染しないためには、①手洗いうがいをしっかりしよう②うつさな いためにマスクをしよう③人との距離を取ろう。」と呼びかけました。

担任は、各教室の黒板に子どもたちに向けてのメッセージを書 いて迎え、健康観察、自己紹介、課題の提出や説明をしたり、休 み中の様子を聞いたりした後に、運動場やアプローチの屋外へ出 て、密にならないように、思いっきり走ったり、ミミズじゃんけ んをしたりして新しいクラスのみんなとふれあいました。「1 時 間 45 分」という短い時間でしたが、子どもたちは新しい学年、



クラス、学校を 思いっきり楽し んだ登校日でし た。



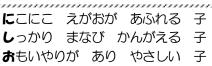
1年生いすの座い方、鉛筆の持ち方、 トイレの使い方など勉強しました。

あいさつで あいてより りつも



さ き に やさしいきもちを ったえよう

**にしおか**しょうがっこうの 子



からだと こころを きたえる 子

## 子どもたちと先生をつなぐポストです。







下門のところにあります。

登校日が設けられましたが、先週は週に1日、今週からは週に2日の登校日です。 毎日学校へ登校できない子どもたちの声を受け止める方法はないか?と考えて上門と下門 にポストを設置しました。(用務員さんが作ってくれました。) 封筒は学校から一人 1 枚渡 していますが、別の物でも構いません。学校の近くにきたついでに投函してもらえればと 思います。課題に対しての質問や疑問に思ったこと、担任の先生に伝えたいことなど、ど んな些細なことでも担任の先生とやり取りができればと思い設置したポストです。

公園やマンションのロビー、空き地などで密集して遊んでいる子ども たちを多く見かけます。学校でもなぜ密集してはいけないのか、マスク をつけないといけないのか伝え、巡視をしながら声掛けをしてきました が、なかなか徹底できません。

PTAの役員の方に相談させてもらったところ、地区安全委員さんや PTA役員の皆さんも腕章をつけて、まわって声かけをしてくださるこ とになりました。ありがとうございます。学校でもこれからも指導して いきますが、見かけられたら「少し離れて」「マスクして」と声をかけ ていただけたらと思います。ご協力をお願いいたします。

